

ドイツ連邦共和国

Bundesrepublik Deutschland

改訂版
2018

| 経済 | |
|---------|---|
| 経済力 | 国内総生産（GDP）は3兆2634億ユーロでドイツはEU域内最大、世界第4位の経済大国。EUの中で最大の人口を抱える主要市場でもある。 |
| 貿易 | アメリカ、中国に次ぎ、世界第3位の輸出大国で、世界貿易総額に占める割合は8%、貿易収支は2444億ユーロの黒字。主要な貿易相手国は、中国、オランダ、アメリカ、フランス、イギリス。 |
| 産業構造 | サービス業73%、製造業26%、農林業1% |
| 雇用構造 | 国際的に活動する大企業とならび、中小企業がドイツ経済の中心となっている。企業のおよそ99%が中小企業で、就労者全体の約60%が働いている。 |
| 労働市場 | 失業率5.7%、20歳未満では3.6% |
| 主要な産業 | 自動車、機械、電機・電子、化学、環境技術、精密機械、光学、医療技術、エネルギー、バイオ、ナノテクノロジー、ロボット、航空宇宙、物流。 |
| 国外からの投資 | 国外の投資家にとって魅力的な投資先であり、外国企業約8万社がドイツで370万人を雇用している。対ドイツ直接投資額は4660億ユーロ。 |
| 金融 | 欧州中央銀行（ECB）やドイツ最大の証券取引所のあるFrankfurtが金融の中心。 |
| インフラ | 主要ハブ空港はFrankfurt、Munhen、デュッセルドルフで、ドイツ全体で年間2億100万の旅客と450万トンの貨物を取り扱う。鉄道網4万 km、道路網23万km。 |
| 見本市 | 世界の主要産業専門見本市の約2/3がドイツで開催され、年間約160の見本市にはおよそ980万人が訪れる。ハノーバーメッセは世界最大の産業見本市。 |
| 研究・開発 | |
| 研究開発費 | GDPの3%、920億ユーロを研究・開発に投資、経済界が68%、大学が18%、公的支出が14%を担う。 |
| 特許 | Munhenに本部を置く欧州特許庁にドイツ企業は約3万2000の特許権の保護を申請、欧州最大の特許庁であるドイツ特許商標庁に約6万8000件の発明を出願。 |
| 研究機関 | およそ400の大学の緊密なネットワーク、国際的な名声をもつ大学外の4つの研究機関、そして産業界の3グループに分けられる。大学外の研究機関として、マックス・プランク協会、Fraunhofer-研究機構、ヘルムホルツ協会、ライプニッツ協会は、連邦と州の助成を受けている。 |

| ドイツ連邦共和国 | |
|--|--|
| 建国 | 1949年基本法発布により連邦国家（呼称：西ドイツ）として建国、1990年に東西ドイツ統一。 |
| 首都 | ベルリン |
| 国旗 | 黒・赤・金の横三色旗 |
| 国の紋章 | 様式化された鷲 |
| 国歌 | 歌詞はアウグスト・ハインリヒ・ホフマン・フォン・ファラースレーベンによる「ドイツの歌」第3節、曲はヨーゼフ・ハイドンの「皇帝」から |
| ナショナル・デー | 10月3日、ドイツ統一の日 |
| 通貨 | ユーロ（€）。1ユーロ＝100セント |
| 公用語 | ドイツ語。およそ1億3000万人がドイツ語を母語・第2言語として定期的に使い、EUで最も多くの人が母語としている。世界で最もよく話される10言語の1つ。 |



| 地理 | |
|-----------|--|
| 面積 | 35万7409km ² |
| 最長距離 | 南北876 km、東西640 km |
| 国境線 / 海岸線 | 全長 3876 km / 全長 2442km |
| 最高峰 | ツークシュピッツェ（標高：2962 m） |
| 主要河川（国内） | ライン川（865 km）、エルベ川（727 km）、ドナウ川（647 km） |
| 位置 | ヨーロッパのほぼ中央に位置し、9カ国と国境を接する。 |
| 地勢 | 北海・バルト海から南のアルプスまで、北部低地、中部山岳地帯、上部ライン低地を囲む様に広がる南西ドイツ中級山岳地帯の傾斜台地。 |
| 気候 | 穏やかな海洋性気候と大陸性気候の中間にあり、天候の変化に富む偏西風帯に属する。 |



| 環境・エネルギー | |
|-----------|--|
| 自然保護 | およそ4万8000種の動物と、2万4000種の高等植物、苔類、菌類、地衣類、藻類が生息。自然保護は1994年基本法で国家目標と定められた。16の国立公園、16のユネスコ生物保護区、約8700の自然保護地域がある。 |
| 温暖化防止 | CO ₂ 排出を1990年比で28%削減し、これにより京都議定書に基づく義務をすでに果たしている。エネルギー・温暖化防止プログラムによりCO ₂ 排出を2030年までに1990年比で55%削減することを目指し、世界をリードしている。 |
| エネルギーシフト | 2011年7月に2022年までの脱原発を決定。発電量に占める割合は、原子力12%、化石燃料50%、風力・太陽光・バイオマスなどの再生可能エネルギー33%。電力供給における再生可能エネルギーの比率を2020年までに35%、2050年までに80%に引き上げることを目指す。 |
| 再生可能エネルギー | 風力発電はドイツの発電量の約16%を占める。設置出力は56GWで、世界の風力発電の10%を占め、世界第3位の風力エネルギー生産国。太陽光発電で総定格出力43GWを誇り、設置出力では世界第3位。 |

| 教育 | |
|---------|---|
| 学校教育 | 学校教育は州の管轄であるが、一定の共通性を維持。一般に6歳以上のすべての子が9年間の義務教育を受ける。4年間の基礎学校の後、様々な上級学校に分かれる。幹幹学校（5-6年制。通常、卒業後に就職して職業訓練を受ける）、実科学校（6年制。卒業後に職業教育学校に進学または就職。中等教育終了資格を取得）、ギムナジウム（8-9年制。一般大学入学資格/アビトゥアを取得後、大学への進学が可）など。公立校は無料。 |
| 職業教育 | 二元制職業教育システム（デュアルシステム）で公的に認定された350の訓練職種のうち1つを選び、週に3-4日企業で職場実習、1-2日は職業学校で理論教育を受ける。教育期間は2-3年半。 |
| 大学 | 429校の大学があり、うち106校が総合大学、218校が実践志向の専門大学。大学生の総数は約284万人で、ほぼ半数が女子学生。若者の半数以上が大学へ進み、連邦教育助成法により財政的に無理なく卒業できる。国立大学の授業料は長期に在學生や再入學生、一部の州を除き、原則無料。大卒ドイツ人のうち留学経験者は30%を超える。 |
| 外国留学留学生 | ドイツの大学に学ぶ留学生は約37万人。米国、英国に次ぎ、留学先として世界で3番目に人気がある。 |

| 政治制度 | |
|-----------|---|
| 連邦制 | 16の連邦州からなる連邦国家であり、各州もそれぞれ憲法、議会、政府を有する。最高の国家権力は連邦（国）にある。外交・防衛が連邦の専権事項であるのに対し、住民の日常生活に直接係わる案件に関しては州の管轄となる。学校、大学などの教育や文化については各州が独自の法律を制定する。各州は州法に定められた行政とともに、高速道路や連邦道の整備のような基本法に定められた連邦からの委託業務も行う。 |
| 司法 | 社会法治国家であり、三権分立と行政の合法性の原則を守る。すべての国家機関はドイツの憲法である基本法に基づく秩序を遵守する義務を負う。基本法はすべての国民に基本権と人権を保障する。連邦憲法裁判所は基本法の遵守を監督し、その判決は他のすべての国家機関に対して拘束力を持つ。 |
| 立法 | 連邦議会（下院）と各州政府の代表である州首相により構成される連邦参議院（上院）の二院制。 |
| 地方自治 | 市町村や郡は地域共同体に係わるすべての事柄を法律の枠内で自らの責任において処理する権利を持つ。Frank-Valter-Schulze（2017年就任・写真左） Angela Merkel (CDU) (2005年就任・写真右) |
| 連邦大統領連邦首相 | |



| 政党制度 | 多党制度。政党は憲法上特別な位置づけをされており、国から財政援助を受ける。政党の禁止の成否を決定できるのは連邦憲法裁判所だけである。 |
|------------------|--|
| 連邦議会連邦議会に議席をもつ政党 | 2017年9月第19期選出、現議席数709 キリスト教民主同盟（CDU）、ドイツ社会民主党（SPD）、ドイツのための選択肢（AfD）、自由民主党（FDP）、左派党、同盟90/緑の党、キリスト教社会同盟（CSU） |
| 選挙権 | 普通・平等・秘密の選挙権は満18才以上の成人に与えられている（地方選挙では満16才以上のところもある）。連邦議会選挙は4年に1度、小選挙区・比例代表併用制の直接選挙で行われる。 |

| 文化 | |
|---------------|---|
| 伝統 | ドイツ文化に一時代を画したゲーテ、シラー、バッハ、ベートーヴェン、カント、ヘーゲルなど、ドイツの文豪、作曲家、哲学者たちは、世界的にも高く位置づけられている。 |
| 文化連邦主義 | 連邦制の下、文化高権は各州にあるため、全国の文化施設は多様に富み、豊かな文化的土壌を醸し出している。 |
| 文化施設 | およそ4200の博物館、500の美術館、130のプロのオーケストラ、300の州立・市立の劇場がある。 |
| フェスティバル | ワーグナーのオペラ作品を上演するパイロイト音楽祭、ライプツィヒのバッハ音楽祭、ベルリン演劇祭、ベルリン国際映画祭（ベルリナーレ）。 |
| 観光 | 外国人旅行者の宿泊件数は年間8390万。外国人に人気の観光地は、ミニチュアワンダーランド、ヨーロッパパーク、ノイシュヴァンシュタイン城、ボーデン湖、ローテンプルクの旧市街等。 |
| ユネスコ世界遺産 | ユネスコ世界遺産として保護されている自然遺産・文化遺産は44カ所。 |
| スポーツ | サッカー、体操、テニス、射撃、陸上、ハンドボール、乗馬が人気。特に男子サッカーはワールドカップで4度、欧州選手権で3度優勝している。 |
| ゲーテ・インスティトゥート | 世界98カ国に159の施設を持ち、国内外でドイツ語の知識を広め、国際的な文化協力を育んでいる。 |

| メディア | |
|---------|---|
| 新聞 | 約350の日刊紙があり、総発行部数は1680万部。最大手の一般紙は、「Süddeutsche Zeitung」、「Die Welt」、「Frankfurter Allgemeine Zeitung」。大衆紙「Bild」はヨーロッパで最も発行部数の多い新聞の1つ。ドイツ通信社dpalは世界で4番目に大きな通信社。 |
| 雑誌 | 一般誌約1600のうち、大手はニュース雑誌「Der Spiegel」、「Stern」、「FOCUS」など |
| 書籍 | 年間新刊書籍は8万5000点 |
| ラジオとテレビ | 2つの形態がある。公法に基づく公共のラジオ・テレビ局であるドイツ公共放送連盟（ARD）と第2ドイツテレビ（ZDF）のほかに、民間放送局がある。ZDFはヨーロッパ最大の放送局。国外向け放送局は「ドイチェ・ヴェレ（DW）」（DWテレビ、DWラジオ、dw.de）、学生の100%がネットを利用。87%はスマートフォンなどモバイル機器でネットを利用する。 |
| インターネット | |

| 社会 | |
|----------|---|
| 人口 | 8279万人（うち4194万人が女性）。1062万人の外国人がドイツで暮らしている。また、1926万人が移民の背景を持っている。 |
| 家族形態 | 未成年の子供のいる820万世帯のうち572万は両親が結婚、93万は結婚せず共同生活を送っている。1人親家庭は155万あり、そのうち90%が母子家庭。同性カップル11万のうち5万は法的保護のあるパートナーシップを結んでいる。 |
| 出生率 | 女性1人当たりの平均出産数1.5人 |
| 年齢層別人口構成 | 人口の13.5%が15歳未満、21.0%が65歳以上 |
| 平均寿命 | 男性78歳、女性83歳 |
| 都市化度 | 人口の30%が人口10万人を超える80の都市に住んでいる。 |
| 宗教 | キリスト教徒（カトリック2460万人、プロテスタント2300万人など）が最も多い。推定400万人がイスラム教徒。およそ20万人のユダヤ人が暮らしている。 |
| 社会保障 | 高度に発達した社会保障（年金・医療・介護・失業保険）は、その財源を労使双方で賄っている。ドイツに住むほとんどすべての人が医療保険に加入している。医療費総支出はGDPの11.3%を占める。 |

| 外交 | |
|-------|--|
| 国際協力 | 欧州諸国ならびにパートナー諸国とともに、世界中で平和、自由、民主主義、人権の保護のために尽力している。欧州や他の国際組織を構成する主要メンバーで、G7・G20の一員。ドイツは28の加盟国からなる欧州連合（EU）創設6カ国の1つ。域内には5億人以上が暮らし、24の言語が話されている。域内総生産は15兆ユーロで、世界全体の輸出の15.6%、輸入の14.8%を占める。 |
| 国際連合 | 1973年国際連合に加盟。国連通常予算の6.4%を拠出、第4位の分担金拠出国である。ドイツにある30の国連施設のうち19がボンにあり、1996年から「国連都市」の称号を持つ。 |
| 多国間組織 | 北大西洋条約機構（NATO）、経済協力開発機構（OECD）、欧州安全保障協力機構（OSCE）、世界銀行、国際通貨基金（IMF）、世界貿易機関（WTO）に加盟している。 |
| 外務省 | ベルリンの本省と227の在外公館のネットワークにより、世界中でドイツを代表する。195カ国と外交関係がある。 |
| 国外派兵 | 連邦軍の紛争解決任務は国連、EUやNATOなどの国際機関の集団的自衛や防衛のもとに行われる。武装部隊の派遣には議会の委任と管理が必要で、連邦議会議員の過半数の賛成が必要。 |

| 日独関係 | |
|--------|---|
| 歴史 | 1860年秋、プロイセン王国（現ドイツ）の東方アジア遠征団が当時の江戸沖に來航、翌年1861年に日本・プロイセン修好通商条約が締結され、両国の関係が正式に始まる。 |
| 現在 | ドイツと日本はそれぞれ欧州、アジアで最も重要なパートナーであり、基本的価値観を共有し、外交政策においても緊密に協力している。ドイツにとって日本は中国に次いでアジアにおける最重要貿易パートナー。 |
| ネットワーク | 両国間には約50組の姉妹都市がある。日本に62の日独協会、ドイツに53の独日協会がある。東京・大阪のそれぞれにドイツ文化センター、京都にヴィラ鴨川、ドイツにはベルリン日独センター、ケルン日本文化会館などがある。 |

| リンク | |
|---|--|
| ドイツ連邦政府 www.bundesregierung.de | |
| ドイツ外務省 www.auswaertiges-amt.de | |
| ドイツ大使館・総領事館 www.japan.diplo.de | |
| ドイツ文化センター www.goethe.de/japan | |
| 在日ドイツ商工会議所 www.japan.ahk.de | |
| ドイツの専門見本市 www.fairs-germany.jp | |
| ドイツ貿易・投資振興機関 www.gtai.com/jp | |
| ドイツ観光局 www.germany.travel/jp | |
| ドイツ学術交流会 http://tokyo.daad.de | |
| Young Germany Japan www.young-germany.jp | |
| ドイツ連邦統計局 www.destatis.de | |

| | |
|---|---|
| 発行 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 〒531-6035 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル・タワーイースト35F Tel.06-6440-5070 FAX06-6440-5080 www.japan.diplo.de 編集締切 2018年9月 扉絵：ベルリンのドイツ連邦議会議事堂（© picture-alliance/akg） 国旗（©picture-alliance/akg）、シュタインマイヤー大統領（©Bundesregierung/Steffen Kugler）、メルケル首相（©REGIERUNGonline/Chaperon）、文章及び上記以外の地図・ロゴ並びに裏面の州の紋章（提供：Frankfurter Societäts-Medien GmbH） 無断転載禁止 事前の許可および出典明記を条件に複製可 | |
| ドイツについて詳しく知りたい方は… | <input type="text" value="ドイツの実情"/> |
| Follow us on Twitter @GermanyInJapan @neko_blog | ドイツ大使館・総領事館 GermanyInJapan |
| | |
| | YOUNG GERMANY ドイツ発 カラフルメディア |

ドイツ連邦共和国 州別地図



| |
|-----------------------------|
| ドイツ連邦共和国 |
| 州 都: ベルリン |
| 面 積: 357,409km ² |
| 人 口: 8279万人 |
| GDP: 3兆2634億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| メクレンブルク=フォアポンメルン |
| 州 都: シュヴェリン |
| 面 積: 23,213km ² |
| 人 口: 161万人 |
| 総生産: 428億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| シュレースヴィヒ=ホルシュタイン |
| 州 都: キール |
| 面 積: 15,803km ² |
| 人 口: 289万人 |
| 総生産: 934億ユーロ |



| |
|-------------------------|
| ハンブルク |
| 州 都: ハンブルク |
| 面 積: 755km ² |
| 人 口: 183万人 |
| 総生産: 1,176億ユーロ |



| |
|-------------------------|
| ブレーメン |
| 州 都: ブレーメン |
| 面 積: 420km ² |
| 人 口: 68万人 |
| 総生産: 337億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ニーダーザクセン |
| 州 都: ハノーファー |
| 面 積: 47,616km ² |
| 人 口: 796万人 |
| 総生産: 2,880億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ノルトライン=ヴェストファーレン |
| 州 都: デュッセルドルフ |
| 面 積: 34,113km ² |
| 人 口: 1,791万人 |
| 総生産: 6,915億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ヘッセン |
| 州 都: ヴィースバーデン |
| 面 積: 21,115km ² |
| 人 口: 624万人 |
| 総生産: 2,791億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ラインラント=プファルツ |
| 州 都: マインツ |
| 面 積: 19,854km ² |
| 人 口: 407万人 |
| 総生産: 1,443億ユーロ |



| |
|---------------------------|
| ザールラント |
| 州 都: ザールブリュッケン |
| 面 積: 2,570km ² |
| 人 口: 99万人 |
| 総生産: 353億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| バーデン=ヴュルテンベルク |
| 州 都: シュトゥットガルト |
| 面 積: 35,751km ² |
| 人 口: 1,102万人 |
| 総生産: 4,933億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ブランデンブルク |
| 州 都: ポツダム |
| 面 積: 29,654km ² |
| 人 口: 250万人 |
| 総生産: 691億ユーロ |



| |
|-------------------------|
| ベルリン |
| 州 都: ベルリン |
| 面 積: 892km ² |
| 人 口: 361万人 |
| 総生産: 1,366億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ザクセン=アンハルト |
| 州 都: マグデブルク |
| 面 積: 20,452km ² |
| 人 口: 222万人 |
| 総生産: 607億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| ザクセン |
| 州 都: ドレスデン |
| 面 積: 18,449km ² |
| 人 口: 408万人 |
| 総生産: 1,217億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| チューリンゲン |
| 州 都: エアフルト |
| 面 積: 16,202km ² |
| 人 口: 215万人 |
| 総生産: 619億ユーロ |



| |
|----------------------------|
| バイエルン |
| 州 都: ミュンヘン |
| 面 積: 70,550km ² |
| 人 口: 1,300万人 |
| 総生産: 5,945億ユーロ |

| |
|---------------|
| 地図記号 |
| ● 人口100万以上の都市 |
| ● 人口10万以上の都市 |
| — 州都 |

| | |
|-------------|-------|
| 人口50万人以上の都市 | |
| ベルリン | 361万人 |
| ハンブルク | 183万人 |
| ミュンヘン | 153万人 |
| ケルン | 108万人 |
| フランクフルト | 74万人 |
| デュッセルドルフ | 64万人 |
| シュトゥットガルト | 61万人 |
| ドルトムント | 60万人 |
| ライプツィヒ | 60万人 |
| エッセン | 59万人 |
| ブレーメン | 56万人 |
| ドレスデン | 56万人 |
| ハノーファー | 56万人 |
| ニュルンベルク | 53万人 |
| デュイスブルク | 50万人 |